

市長への提案 受付実績 提案・回答

令和5年7月から令和5年9月までに皆様からいただいた提案等は21件でした。

令和5年7月～令和5年9月受付分

区分	件数
福祉関係	0件
教育文化	2件
防災関係	0件
都市基盤	4件
職員・窓口	0件
環境衛生	0件
観光産業	5件
その他	10件
合計	21件

皆様からお寄せいただきました提案（匿名により回答していないものも含む）のうち、令和5年7月から9月までに文書で回答した案件を、個人情報の取扱いに十分留意した上でお知らせします。

ただし、企業等の営業活動、お礼や私的なもの、誹謗中傷、個人が特定できるものなど、公開することが適当でないとは判断したものは除いています。

寄せられた皆様からの提案は、市長が目を通し、竹原市のより良いまちづくりに役立たせるようにしてまいります。

○都市基盤

標題	市営住宅について
提案の趣旨	市営住宅の入居について、入居条件に単身であるかないかで、応募できる住宅に制限があるのはなぜですか。年齢に関係なく、単身者は多いと思います。また、退職すると、民間の賃貸住宅では経済的に苦しくなるため、公営住宅に入居を希望する人がいると思います。
回答	市営住宅の入居要件につきましては、公営住宅法に定められており、入居要件の一つとして、同居親族要件（原則単身不可）が定められておりましたが、平成23年の法改正により現在では、「単身者で特に居住の安定を図る必要があるもの」に該当する場合は、各市町の条例等で定めることになっております。これを受け、本市においては、60歳以上、障害者等の入居者条件に加え、単身者が入居できる住宅の規格（居室数や面積）についても定める中で、市営住宅の管理運営を行っております。 ご指摘のとおり、近年は単身者が増加傾向にあり、退職後の収入減少により生活にご不安を抱えている方がいらっしゃいます。そのような状況を踏まえ、単身者が入居できる住宅の規格（居室数や面積）を再検討するなど、特に居住の安定を図る必要がある単身者について配慮してまいりたいと考えております。
担当課	都市整備課

標題	国道185号の維持管理と竹原駅について
提案の趣旨	<p>185号線の道路が狭く、何度か車が家にぶつかりそうになったため、ポールを立ててほしい。また、側溝の中に草や木が生えて、水の流れが悪くなっている。</p> <p>竹原駅については、夜になると人気がなく静かすぎて怖いと感じます。</p>
回答	<p>1 国道185号の維持管理と竹原駅について</p> <p>この度、ご提案のありました一般国道185号の道路側溝の清掃及び道路ポールの設置については、道路管理者である国土交通省と情報共有を図り、至急の対応を要請したところ、「道路側溝に関しては、早急に国において、浚渫等の対応を行う。」また、「ポール等の設置に関しましては、家屋との近接性や歩行者の通行に対する支障具合などを総合的に勘案し、対応方法について検討を行う。」との回答をいただいております。</p> <p>今後におきましても、安全・安心な道路行政の推進について、道路を管理する国土交通省と連携し、適切な維持管理に努めてまいりますので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。</p> <p>2 竹原駅について</p> <p>竹原駅では、JR 関連会社の社員により毎日7時から19時30分まで案内業務と清掃業務が行われており、ご指摘のとおり、早朝や夜間など無人となる状況もございます。</p> <p>このような中、JR や関係機関などと連携し、竹原駅前エリアに居心地が良く、歩きたくなる「ウォーカブル」な空間を創出していくことを目的として、昨年度、竹原駅・駅前エリアブランディングプロジェクトを実施し、今年度はこのプロジェクトの一環として、竹原駅公衆トイレのリニューアル工事を行うこととしております（※令和5年11月3日リニューアル工事完了）。</p> <p>引き続き、竹原駅前エリアが賑わい、市民や来訪者にとって居心地が良く、歩きたくなるような空間になるよう、関係機関等と連携し取り組んでまいります。</p>
担当課	建設課、企画政策課

○観光産業

標題	大久野島のうさぎについて
提案の趣旨	大久野島のうさぎを見守り、保護をしてほしい
回答	<p>大久野島には、うさぎとの触れ合いを目的とした多くの観光客に訪れていただいております、市の活性化に大きく寄与しているところではあります。</p> <p>しかしながら、観光客が持ち込んだエサ等によって、うさぎの個体数が増加した結果、うさぎ同士のけんかによってけがを負ったり、島内に放置されたエサが腐敗することで島内の環境が悪化するといった課題もあります。</p> <p>現在、島の管理者である環境省を中心に休暇村大久野島や竹原市に加え、関連事業者、地域住民代表者、うさぎの愛好家等と交え、大久野島の現状や課題等についての情報共有を図るとともに、課題解決に向けた対応策を検討する協議の場を設けているところです。</p> <p>これまでの取組例としては、うさぎのエサやりのルールづくりや、うさぎの食べ残したエサの持ち帰りを呼びかける活動、ポスターやリーフレットの作成による周知などを実施してまいりました。</p> <p>引き続き、関係者と協議しながら対応策を検討していくとともに、今回のご意見の内容についても、同会議で共有させていただきたいと思っております。</p> <p>本市といたしましても、大久野島を訪れる皆様に「行ってみたい」「また訪れたい」と思ってもらえるよう、様々な取組を関係機関と連携して進めてまいります。</p>
担当課	産業振興課、市民課

標題	大久野島の歴史的施設の保存について
提案の趣旨	戦争の歴史を後世に伝えていく施設として、積極的な保存維持計画を推進してほしいです。
回答	<p>本市においても、戦後78年が経過し、毒ガス従事者等の高齢化や減少により、戦争体験の継承が難しくなっている中、戦争の悲惨さを後世に伝える島内の戦争遺跡の保存は、大変重要なことであると考えています。</p> <p>このような中、大久野島は、ほぼ全域が国有地であり、環境省の所管地となっていることから、当該管理者である環境省に対し、「島内の毒ガス製造に関する施設をはじめとした戦争遺跡の適切な管理保全に関する要望書」を提出するなど、遺跡の保存に向けた要望活動を行っているところです。</p> <p>今後も、広島県や関係機関と連携を図りながら、国に対する要望活動を継続してまいります。</p>

担当課	市民課